Parallels

バージョン 20 へのアップグレード手順 のガイド

20.2

Parallels International GmbH Vordergasse 59 8200 Schaffhausen スイス Tel: + 41 52 672 20 30 www.parallels.com/jp

© 2023 Parallels International GmbH. All rights reserved. Parallels および Parallels ロゴは、カナダ、米国またはその他の国における、P arallels International GmbH の商標または登録商標です。

Apple、Safari、iPad、iPhone、Mac、macOS、iPadOS は、Apple Inc.の登録商標です。Google、Chrome、Chrome OS、Chromebook は、Google LLC の登録商標です。

その他のすべての社名、製品名、サービス名、ロゴ、ブランド、またすべての登録商標または未登録商標は、識別の目的でのみ使用され ているものであり、それぞれの所有者の独占的な財産となります。サードパーティに関わるブランド、名称、ロゴ、その他の情報、画像、 資料の使用は、それらを推奨することを意味するものではありません。当社は、これらサードパーティに関わる情報、画像、素材、マー ク、および他社の名称について所有権を主張するものではありません。特許に関するすべての通知と情報については、<u>https://www.paral</u> lels.com/jp/about/legal/をご覧ください。

目次

はじめに	4
本ドキュメントの目的	4
制限事項	4
RAS バージョン 19 製品サポート終了について	5
注意ポイント:バージョンアップ作業の開始前	6
バージョンアップ作業の開始	8

はじめに

本ドキュメントの目的

本ドキュメントは、Parallels Remote Application Server (以降 RAS) の評価を目的に、初めて環境を構築されようとしてい るお客様や、販売店のエンジニア様に、シンプルなシステム構成で構築を完了し、RAS のリモート アクセスをお試しいた だき体験いただくことを目的としております。

管理者ガイド (日本語)を、弊社 Web サイトに公開しておりますが、公開資料を補足する内容となっております。ぜひ、R AS 製品のシンプルで、かつ操作性の良いリモート アクセスを評価いただければ幸いです。

管理者ガイドを含むマニュアルの公開ページ https://www.parallels.com/jp/products/ras/resources/

制限事項

本資料は、RAS Ver. 19.4 および Ver.20.2 を利用しております。

また、本資料は、RAS 製品バージョンにともない、随時更新をする可能性がございます。評価の際は、ぜひ、インストールメディアのバージョンを含め、本資料の最新バージョンをご使用されることを推奨いたします。

RAS バージョン 19 製品サポート終了について

昨年2024年10月30日に Parallels RAS バージョン20 がリリースされました。コーレル社では、Parallels RAS 製品の製品ライフサイクルが定義されており、新バージョン(メジャーリリース)リリースにともない、以前のバージョンについて、製品サポート提供の終了時期が公開されています。安定的なシステム運用を継続いただくためにも、Parallels RAS 製品のバージョンアップをご検討いただければと存じます。

公開情報:

https://kb.parallels.com/123002

製品	バージョン	製品リリース日付	EOM 日付	EOS 日付
Remote Application Server	18 (LTS)	2020年12月16日	2023年6月16日	2023年12月16日
Remote Application Server	19 (LTS)	2022年6月28日	2025年2月28日	2025年6月28日
Remote Application Server	20 (LTS)	2024年10月30日	2027年3月30日	2027年10月27日

言葉のご説明:

EOM (End of Maintenance) = 製品メンテナンス終了(修正プログラムの提供が終了します)

EOS(End of Support) = 製品サポート提供終了(コーレル社による製品サポート提供が終了します)

LTS(Long Term Support)=長期サポートバージョン(リリース後、基本的に3年間のサポートを保証します)

前述しておりますように、まもなく、バージョン 19 のメーカー製品サポートが終了します。

そのため、こちらのバージョン 19 をご使用のお客様、もしくは、それ以前のバージョンをご使用中のお客様へ、コーレル よりのメーカーサポートをご提供について継続を可能にするために、バージョン 20 へのアップグレードを推奨いたします。

本資料では、バージョンアップの手順について、その準備から、操作方法に関する手順を解説いたします。ぜひ、運用中のRAS環境のメンテナンスの参考としてください。

Parallels RAS Application Server バージョンアップに関する情報は以下に、公開されております。

Upgrading to Parallels Remote Application Server 20

https://kb.parallels.com/jp/130240/

注意ポイント:バージョンアップ作業の開始前

- 3. 可能であれば、エンドユーザーのリモートセッションが存在しないタイミングでの実施を推奨いたしますので、ご検討ください。もし、RAS環境を使用したリモートアクセスのサービスを停止できない事情がある場合は、以下を注意します。
 - RAS Secure Gateway コンポーネントのアップグレード中は、対象の Secure Gateway サーバーを経由しているトンネリングセッションは、強制終了します。
 - RDS サーバーや、VDI 仮想マシンヘリモートセッションが残っている場合は、対象の RDS サーバーや、VDI 仮 想マシンは、バージョンアップができません。リモートセッションをログオフしてから作業してください。
- 5. RAS への接続誘導の役割を担当するコンポーネントである、Secure Gateway や、コネクションブローカーを冗長 構成しているは、その冗長機能を利用して、対象の管理コンポーネントを片側ずつ順番にアップグレードすることに より、サービス運用を止めずに、片側ずつのアップグレードが可能です。ですが、万が一の障害を想定して、可能な かぎり、利用ユーザーが存在しない状態でのバージョンアップをお願いします。
- 6. RAS バージョン 20 のインストール要件の確認をします。 RAS コネクションブローカーと RAS Secure Gateway の OS 要件は、Windows Server 2016 から Windows Server 2025 まで該当します。また、ドメインコントローラサ ーバーや、DHCP サービスを実行しているサーバーにはインストールしないでください。
- 最新バージョンのすべての変更点と追加された機能を確認するには、以下のドキュメントをお読みください。2025 年4月1日現在、バージョンは 20.2.0.1-25891 となります。

https://kb.parallels.com/en/130242

- 8. ハイパーバイザーを使用する場合、以下のいずれかの条件が必要です。
 - Microsoft Hyper-V (Windows Server 2016 から Windows Server 2022 まで)
 - Microsoft Hyper-V Failover Cluster (Windows Server 2016 から Windows Server 2022 まで)
 - VMware vCenter 6.5.0***, 6.7.0***, 7.x, 8.0
 - VMware ESXi 6.5.0***, 6.7.0***, 7.x, 8.0
 - SC//HyperCore 9.2, 9.4
 - Nutanix AHV (6.5 LTS, 6.10 LTS)
 - クラウドプロバイダー(Microsoft Azure、Amazon ウェブサービス(AWS))

バージョンアップ作業の開始

1. 所有されている Parallels RAS ライセンスに、有効なサブスクリプション(アップグレード)権利が付属している か確認します。サブスクリプション権利が無い場合、バージョンアップできません。

https://www.parallels.com/jp/products/ras/buy/

- 2. RAS コンソールから、以下の操作を行い、状態を確認します。
 - RAS ライセンスサーバー表示に切り替えて、現在のインストールでアクティブ化されたライセンスキーをコピー して保存します。
 - ヘルプに切り替え、次に現在利用中のバージョン情報を確認します。





3. RAS コンソールから、現在の運用環境の定義情報である「構成ファイル」をエクスポートします。エクスポートした 定義ファイルは、インストール環境とは別の場所に保存しバックアップします。

Parallels Remote Application Server Console 3. 管理コンソールより、「管理」表示に切り替え、 ファイル(F) 表示(V) 言語(L) ツール(T) ヘルプ(H) 場所: Site 1-「設定」タブを選択して表示を切り替え↔ アカウント 機能 設定 メールボックス レポート 監査 • a 🔶 エクスポートおよびインポートの設定 クイックキーパッド 「エクスポート設定」ボタンをクリックしてファイルをダウンロード エクスポート設定(E)... インポート設定(M)... -ルする場合は、 Parallels ユニバーサルプリント これにより、設定済み情報がバックアップできます。 アップデート Parallels RAS Console の立上げ時にアップデートをチェ ユニパーサルスキャン 操作方法の公開ページは以下になります。 すぐにチェック**(N)...** Ψı カスタマーエクスペリエンスプログラム 接続 https://kb.parallels.com/1232784 Parallels カスタマーエクスペリエンスプログラムは、Parallels I カスタマーエクスペリエンスプログラムに参加する(P) デバイスマネージャー **HTTP** プロキシ設定 ð HTTP プロキシ設定はライセンスアップデート中に Parallels インフラストラクチャと通信する他の機能が使用します ポリシー プロキシを設定(O)... Q その他 RAS Console のアイドルセッションをリセットするまでの時間(R) なし \sim **(ì)** 情報

*.dat2 形式のファイルとして出力されます。

- 4. あらためて、アップグレード作業を開始する前に確認するべき事項があります。
 - すべてのコンポーネントのアップグレード作業は、ユーザーのリモートセッションが存在しない時間(アクティ ブで無い時間)にて作業することを強く推奨します。
 - 「Parallels RAS Reporting」機能を使用している場合は、メジャーバージョン間(例 Ver.18 と 19 や、Ver19 と 20)で、「Reporting Service」の互換性はありません。SQL Server を含めて、新規構築が必要となります。
 - HALB コンポーネントは、Parallels RAS の新しいバージョンと旧バージョンの間で互換性がないので、新バージョンでの新規構築が必要となります。

- 5. アップグレード作業の流れを以下の図に示します。
 - RAS 管理コンソールより、現在、Parallels 製品サイトにバージョンアップが公開されているか 確認します。
 - ② RAS 管理コンソールから運用中システムの設定構成ファイルをエクスポートし、ファイルを 保存します。
 - ③ 最新バージョンの RAS インストールプログラムを、Parallels My Account サイトにログインし てダウンロードします。
 - ④ プライマリ RAS コネクションブローカーサーバーに対して、RAS バージョン 20 インストール を実行してアップグレードを実行します。
 - ⑤ 冗長構成を構成している場合、セカンダリコネクションブローカー、3 台目のコネクションブ ローカーを使用している場合は、それも順番にアップグレードインストールします。
 - ⑥ RAS Secure Gateway サーバーのバージョンアップインストールを実行します。
 - ⑦ HALB を構成している場合は、最新バージョンのファイルをダウンロードして、運用中の環境 に構成します。
 - ⑧ リモートアクセス先の環境の各マシン環境のエージェントに対してバージョンアップ作業を実施します(RDSH, VDI マシン, RemotePC(物理)マシン))。
 - ⑨ RAS 管理コンソールにて、各管理コンポーネントの状態を確認します。さらに、接続元のデバイスから、リモート環境へ接続して動作を確認します。

6. 管理コンソールより、現在、Parallels 製品サイトにバージョンアップが公開されているか確認します。

Parallels RAS コンソール > 管理 > 設定 > すぐにチェック > 更新	に進みます

🖳 Parallels Remote Appli	cation Server Console		
ファイル(F) 表示(V) 言語(L)	ツール(T) ヘルプ(H)		
場所: Site 1 🕶			
at l	アカウント 機能 設定 メールボックス レポート 監査 チャット履歴		
クイックキーパッド	エクスポートおよびインポートの設定		
-	エクスポート設定(E) インポート設定(M)	管理コンソールより)、「管理」表示に切り替え、
ユニバーサルプリント	設定の自動バックパックをスケジュールする場合は、Parallels RAS <u>PowerShel</u>	「設定」タブを選択	マして表示を切り替え
	アップデート 		
ユニバーサルスキャン	Parallels RAS Console の立上げ時にアップデートをチェックする(C)	「すぐにチェック」	ボタンをクリック
T.	すくにチェック (N)	-	0 · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·
接続	カスタマーエクスペリエンスプログラム	バージョンアップフ	「ロクラムのタウンロードを
	<u>Parallels カスタマーエクスペリエンスプログラム</u> は、 Parallels RAS の品質と信頼	促すポップアップカ	「出力されます
デバイフラネージャー	□ カスタマーエクスペリエンスプログラムに参加する(P)		
	HTTP プロキシ設定		
0	HTTP プロキシ設定はライセンスアップデート 中に Parallels インフラストラクチャと	通信する他の機能が使用します。	
ポリシー			
	フロインで設定(0)		
管理	2018		
	RAS Console のアイドルセッションをリセットするまでの時間(R) なし	~	
情報			

上記の方法以外に、システム管理者自身が、Parallels RAS My Account ページより、最新のインストールバージョンをダ ウンロードし、インストール先のコネクションブローカーへ格納することでも、バージョンアップ作業を開始できます。

Parallels®	製品: Parallels Remote Application Server v パージョン: 20 v
インストールファイル	
コアサーバーコンボーネント	
ファイル名 ↑	
Parallels Remote Application Server The main server setup. SHA256 hash: e0c9e0f3200a2934f474f6a8cb2ae49bd533fa2cbabea0358b9ce406f76	\$ 5c61b8
クライアントのインストールファイル	ブラットフォーム: Windows: MSI installers 🔻
ファイル名 ↑	
Parallels Client (Windows) 32-bit Setup (SHA256 hash: 5de83eab974b1aa134d8f53eac2ec7e09f03e9ccc929a42d77b87b49ba	a37b30e
Parallels Client (Windows) 64-bit Setup SHA256 hash: 8d398faf7b66cfe762773238629efde821f526a22ff5ab132cc5d7c6346c	22665

7. RAS バージョン 20 インストーラーをダウンロードし、プライマリ接続ブローカーでインストールを実行します。こ れにより、プライマリ接続ブローカーがアップグレードされます。 インストールを正常に完了するには、再起動が 必要となります。

🖟 Parallels Remote Applicatio	on Server セットアップ — 🗆 🗙	# Parallels Remote Application Server セットアップ − □ ×
Parallels"	Parallels Remote Application Server セット アップ ウィザードへようこそ	ライセンス条件 IPerate 以下の使用許諾契約書をよくお読みください。
	このセットアップウィザードでは、Parallels Remote Application Server をコンピューターにインストールします。統行するには、「次 へ」をかりックしてください。セットアップウィザードを終了するには、 [キャンセル] をかりックしてください。	REMOTE APPLICATION SERVER LICENSING TERMS THESE LICENSING TERMS ALONG WITH THE LICENSE CERTIFICATE (AS DEFINED BLOW), THE ORDER (AS DEFINED BELOW), AND ANY ADDITIONAL TERMS OR POLICIES INCORPORATED HEREIN BY REFERENCE (TOOGETHER "AGREEMENT") ARE A LEGAL CONTRACT BETWEEN YOU, AS AN ENTITY (AS DEFINED BELOW), AND THE PARALLELS ENTITY, AS INDICATED IN YOUR LICENSE CERTIFICATE ("PARALLELS"). PLEASE READ THE TERMS AND CONDITIONS OF THIS *
	戻る(8) 次へ(N) キャンセル	印刷(P) 戻る(B) 次へ(N) キャンセル
Parallels Remote Applicatio インストール先フォルダー 既定のフォルダー(こインストー	on Server セットアップ ー ロ X	録 Parallels Remote Application Server セットアップ − □ × Parallels Remote Application Server のインストール準
Parallels Remote Application S C:¥Program Files (x86)¥Para 変更(C)	Server のインストール先: allels¥ApplicationServer¥	 次の Parallels RAS コンボーネントに対するオペレーティングシステムの要件が更新されま Connection Broker は Windows Server 2016 以降でサポートされます。 Secure Gateway は Windows Server 2016 以降でサポートされます。 Frovider Agent は Windows Server 2016 以降でサポートされます。 ブロ バイダーとしての Microsoft Hyper-V は Windows Server 2016 以降でサポートされます。 次の Parallels RAS インフラストラクチャコンボーネントは廃止されました。 専用 Provider Agent。 AVD 詳細モード。
	戻る(8) 次へ(N) キャンセル	 ✓システムの最小要件を読んで理解しました。
🖷 Parallels Remote Applicativ	on Server セットアップ — 〇 X	All Devellet Devents And Sector Sector Hundred
Parallels Remote Appli	cation Serverをインストール中	Parallels Remote Application Server セット Parallels Remote Application Server セット アップ ウィザードが完了しました
Parallels Remote Application : 状態: システム レジス	Server をインストールしています。しばらくお待ちください。 トリの値を削除しています	セットアップ ウィザードを終了するには、[完了] ボタンをクリックし ます。 「「デスクトップ管理者コンソールを起動する」 さまざまな RAS 設定と機能を使用する複雑なインストールに最 適。 「管理ポータルを起動します 基本的な RDSH 展開に最適な最新のウェブベースの管理コン ソール。

戻る(B) 完了(F) キャンセル

戻る(B) 次へ(N) キャンセル

8. プライマリコネクションブローカーのバージョンアップインストール後、RAS 管理コンソール上を確認すると、正し くインストールされていれば、状態が「OK」となります。

Parallels RAS コンソール > ファーム > Connection Brokers(コネクションブローカー)> 更新ボタン

コネクションブローカーの冗長構成を組んでいる場合は、セカンダリコネクションブローカーおよび、3 台目のコネ クションブローカーブローカー(使用している場合)と、プライマリコネクションブローカーと、バージョンの差分 がある状態となります。RAS 管理コンソール上、では、それぞれのブローカーサーバーの状態が、「アップデートが 必要です」の表示となります。

▶ ▲ 開始	□ ファーム - CBV001 ■ サイト - CBV001 □ 00 RD セッション ホスト	Connection Brokers 自動昇	格			Ŧ
<u> アナーム</u> ※ セッション ロードバランス 公開	- 1 (1) VDI - 또 リモ-トPC - 또 ブリバイダ- - ① Secure Gateway - 匠 Connection Brokers - ④ 登録サーバー - 더 HALB - 찍 구-マ - ⓒ 証明者 - ❖ 設定	サー/(- CBV001.ssk3.local CBV002.ssk3.local CBV003.ssk3.local CBV003.ssk3.local	優先度 ブライマリ セカンダリ セカンダリ	状態 ■ OK ■ アップデートが必要です ■ アップデートが必要です	ログレベル 標準 標準 標準	最終変更者 System administrator administrator

9. セカンダリコネクションブローカーおよび 3 台目のコネクションブローカーブローカー(使用している場合)のバー ジョンアップは、RAS 管理コンソールからの操作で実行できます。

RAS 管理コンソールより、コネクションブローカー表示に切り替え、アップグレード対象のサーバーを選択し、右ク リックメニューを表示します。リストから、[すべての Agent をアップグレード]を選択します。

■ ファーム - CBV001	Connection Brokers 自動显	格				
■ サイト - CBV001 ■ RD セッション ホスト					∃ ⊟ €	↓ ↑ タス!
	サーバー	優先度	状態	ログレベル	最終変更者 Surtem	変更日 Fri Apr 18
Generation Brokers	CBV001.ssk3.local	セカンダリ セカンダリ	 アップデートが必要です アップデートが必要です 	標準	すべての Agent をアップグレード(U)	Eri Ane 18 8
					ツール(L) トラブルシューティング(T)	>
					プライマリへの昇格(M) 削除(D)	Del
					下 ∧(₩)	
					プロパティ(P)	

10. アップグレードするコネクションブローカーサーバーを選択します。

Parallels RAS Agent	をアップグレード		×
ホストを選択して Agen	t を展開:		
サ−./ζ− ✓ CBV002.ssk3.l □ CBV003.ssk3.l	状態 アップデートが必 アップデートが必	タイプ Connection Broker Connection Broker	
	(OK キャンセノ	L

 バージョンアップするコネクションブローカーサーバーへ、バックエンド処理にて、マスターコネクションブローカ ーからインストーラがコピーされ、インストールが実行されます。バージョンアップが終了しましたら、[完了]ボタ ンをクリックします。

インストールするエージェント: サーバー 状態 タイプ CBV002.ssk3.local 完了 Connection Broker	
サーバー 状態 タイプ CBV002.ssk3.local 完了 Connection Broker	
CBV002.ssk3.local 元了 Connection Broker	
完了: 1, 総計: 1	
進捗:	
CBV002.ssk3.local: Log on username: administrator CBV002.ssk3.local: Copying C:¥Program Files (x86)¥Parallels¥ApplicationServer¥RASInstaller-	^
20.2.25991.msi CBV002.ssk3.local: Executing RAS installation. CBV002.ssk3.local: MSI operation successful.	
	~
インストール(I) 完了	

🛅 ファーム - CBV001	Connection Brokers 自動昇	格			
■ サイト - CBV001 					⊞⊟ €
	サーバー	優先度	状態	ログレベル	最終変更者
四 プロバイダー	CBV001.ssk3.local	プライマリ	■ OK	標準	System
Secure Gateway	CBV002.ssk3.local	セカンダリ	OK	標準	administrator
- (計) Connection Brokers - 6月 登録サ-パー - 8년 HALB - 7冊 テーマ - (音) 証明書 - ☆ 設定	CBV003.ssk3.local	セカンダリ	■ アップデートが必要です	標準	administrator

12. 残りのコネクションブローカーサーバーのバージョンアップを実施します。

📴 ファーム - CBV001	Connection Brokers 自動昇	格				
■ サイト - CBV001						
「 ¹ 1111111111111111111111111111111111					+ -	€ ↓ †
	サーバー	優先度	状態	ログレベル	最終変更者	変更
	CBV001.ssk3.local	プライマリ	OK	標準	System	Fri A
Secure Gateway	CBV002.ssk3.local	セカンダリ	OK	標準	administrator	Fri A
	CBV003.ssk3.local	セカンダリ	■ アップデートが必要です	標準	すべての Agent をアップグレード(U)	5-1 A
■ HALB 					ツール(L) トラブルシューティング(T)	>
→ ~ 設定					プライマリへの昇格(M) 削除(D)	Del
					上へ(V)	
					プロパティ(P)	

13. すべてのコネクションブローカーサーバーの状態が、[OK]となることを確認します。

ロ ファーム - CBV001 サイト - CBV001	Connection Brokers 自動昇	督			
	サーバー CBV001.ssk3.local CBV002.ssk3.local	優先度 プライマリ セカンダリ	状態 ■ OK ■ OK	ログレベル 標準 標準	+ 最終変更者 System administrator
- III Connection Brokers - III 登録サーバー - III 登録サーバー - III テーマ - III 証明書 - ☆ 設定	CBV003.ssk3.local	セカンダリ	DK	標準	administrator

14. つづいて、RAS 管理コンソールを使用して、Secure Gateway コンポーネントのバージョンアップを実施します。

Parallels RAS コンソール > ファーム > Secure Gateway を選択 > 右側に出力された構成済みの Secure Gateway をリストから選択し、右クリックします

右クリックし、メニューリストから「トラブルシューティング」一「状態の確認」を選択します。

📑 ファーム - CBV001	Secure Gateway トンネリ	ングポリシー								
📕 サイト - CBV001										
							グルー	プ化・	- FF24	920 -
	# 1¢	τĽ	44.66	50.99	18-11-1-1	ר, ו'ו ד	€T.88.#			用 約亦
	9-A-	t-r	1人態	1元19月 1	7,7999	JEVX	al H B		עריעפט	取於表
	SGV001.ssk3.local	通常	■ 確認されていません				< <p><一致する使用方</p>	±	標準	admini
						削除(D)	De	1		
Connection Brokers						99-1L(L)		>		
						> //(L)			11.00.00.00.000.000	
						トラフルシュー	-テインク(T)	>	状態の確認(C)	
						プロパティ(P)		ロギング(L)	>
							,			

15. コネクションブローカーサーバーと、バージョンの差分がある場合、状態が「確認されていません」になっています。

状態の確認から、[インストール]ボタンをクリックします。

■ ファーム - CBV001 ■ サイト - CBV001 	Secure Gateway トン	ネリングポリシー				
- 100 VDI - 또 リモートPC - 또 リモートPC - 당 Secure Gateway - 문 Connection Brokers - 대 登録サー/드 - 태는 HALB	サーバー ビ SGV001.ssk3.lo	モード cal 通常	状態 確認されていません 	説明		パブリックア
[*] 骨 テ−マ <mark>i</mark>) 証明書	Secure ゲートウェ	イ情報			?	×
☆ 設定	サーバー:	SGV001.ssk3.local			OK	
	Secure Gateway	確認されていません				
	バージョン:	なし				
	OSタイプ:	なし				
	状態:	Secure Gateway からのパ ールしてください。	む答がありません。 ゲートウェイ	(をインスト	インストール	<i>ب</i>

16. プライマリーコネクションブローカーサーバーから、バージョン 20 のインストーラーがコピーされ、インストール が開始されます。インストールが完了したらば、「完了」ボタンをクリックします。

RAS Secure Gateway をインストール	中		?	×
インストールするエージェント:				
サーバー SGV001.ssk3.local	状態 進行中	タイプ Secure ゲートウェ	ſ	
進行中: 1, 総計: 1				
進捗:				
SGV001.ssk3.local: Log on userna SGV001.ssk3.local: Copying C:¥Pr 20.2.25891.msi SGV001.ssk3.local: Executing RAS	me: administrator ogram Files (x86)¥Parallels¥. 5 installation.	ApplicationServer¥RASIn	staller-	^
 必要なファイアウォールルール 	が自動的に設定されます。	インストール(I)	キャンセル	
RAS Secure Gateway をインストール	J中		?	×
インストールするエージェント:				
サーバー SGV001.ssk3.local	状態 完了	タイプ Secure ゲートウェ	1	
完了: 1, 総計: 1				
SGV001.ssk3.local: Log on userna SGV001.ssk3.local: Copying C:¥Pr 20.2.25891.msi SGV001.ssk3.local: Executing RAS SGV001.ssk3.local: MSI operation	me: administrator 'ogram Files (x86)¥Parallels¥ 5 installation. successful.	ApplicationServer¥RASIn	staller-	< >
 必要なファイアウォールルール 	が自動的に設定されます。			
		インストール(I)	完了	

17. バージョンアップが完了した Secure Gateway サーバーは、状態が「OK」になります。RAS 管理コンソールから、 [適用]操作を入力します。

		新しい設	定を確定するには "適用(A)″ を押します	
■ ファーム - CBV001 ■ サイト - CBV001	Secure Gateway	>>ネリングポリシー			
	サーバー 「 SGV001.ssk3.	モード local 通常	状態 ■ OK	説明	パブリックア
	Secure ゲートウ サーバー: Secure Gatewa	リエイ 情報 SGV001.ssk3.local ay: OK			? Х
	バージョン: osタイプ:	20.2 (build 25891) Windows Server 20 Hv:HyperV 10.0.20	22 Standard Edition 10.0.2 348	20348 (x64) -	
	状態:	RAS Secure ゲートウ	ェイがインストールされました		インストール

- 18. 続いて、複数台の Secure Gateway サーバーで冗長構成を構成している場合は、残りの Secure Gateway サーバー をバージョンアップします。
- 19. さらに続いて、バージョン 20 の HALB マシンを新しく構成します。構成後、RAS 管理コンソールから、正常に動作 していることを確認します。

Parallels RAS コンソール > ファーム > HALB を選択 > 右側に出力された構成済みの HALB マシンのリストを確認します。

20. 次に RAS 管理コンソールから、ログインユーザーの接続先環境である RD セッションホスト、VDI マシン、リモート PC マシンをバージョンアップします。

Parallels RAS コンソール > ファーム > 対象のアクセス環境を選択します(例: RD セッションホスト) > マシンリストから対象を選択し、右クリックします。

バージョン 20 ヘアップグレードしたコネクションブローカーとバージョン差異がある場合、「アップデートが必要 です」と表示されています。管理コンソールからの操作によって、対象マシンのエージェントをアップグレードする ことができます。

📴 ファーム - CBV001	ホスト	ホストプール	レ RAS テンプレート セッション	スケジューラ	-						
📕 サイト - CBV001											
										グル	/-プ化 🔻
	#71		住翁	ロガナン	ホフトプ	=\/ 1 1,	=_11	声控マドレフ	98 AB	7_#f_	
		-	1/ 12	07/7	///AP2	1770	1770	国政ノドレス	876.975	7-9	190000
	🗹 R	DSV001.ss	. 📕 アップデートが必要です	有効	<defau< td=""><td></td><td></td><td>RDSV001.ssk3</td><td></td><td>無効</td><td>標準</td></defau<>			RDSV001.ssk3		無効	標準
Secure Gateway											
Connection Brokers											
HALB											
☆ 設定											
-											

21. アップデート対象のホストマシンを選択して、右クリックし表示されたリストから「トラブルシューティング」--「エージェントの確認」を選択します。

スト ホストプ-	ール RASテンプレート セッション	スケジューラ	-								
								グル	レープ化 🔻		920 🗸
ホスト	状態	ログオン	ホストプ	テンプレ	テンプレ	直接アドレス	説明	ユーザー	ログレベル	Agent のパー	最終変
RDSV001.ss	s 🔲 アップデートが必要です	有効	<defau< td=""><td></td><td></td><td>RDSV001.ssk3 コントロール(C)</td><td></td><td>無効</td><td>/<u>///////////////////////////////////</u></td><td>19.4 (build 25</td><td>admini</td></defau<>			RDSV001.ssk3 コントロール(C)		無効	/ <u>///////////////////////////////////</u>	19.4 (build 25	admini
						すべての Agent を	アップグレード(U)			
						ホストプールに割り	≝て(N)				
						ツール(L)			>		
						トラブルシューティン	グ(T)		>	エージェントの確認(ノ	4)
						削除(D)		D)el	ロギング(L)	
						プロパティ(P)					

22. 出力されたポップアップウインドウから、アップデートインストールボタンをクリックします。



23. バージョン 20 のエージェントが自動インストールされます。完了ボタンをクリックします。

RAS RD Session Host Agent を	インストール中		?	×
インストールするエージェント:				
サーバー RDSV001.ssk3.local	状態 進行中	タイプ RD セッション ホスト		
進行中: 1, 総計: 1 進捗:				
RDSV001.ssk3.local: Log on use RDSV001.ssk3.local: Copying C ¥RASAgentsInstaller-20.2.2589 RDSV001.ssk3.local: Executing	rrname: administrator :¥Program Files (x86)¥Par. 91.msi RAS installation.	allels¥ApplicationServer		^
() 必要なファイアウォールルー	ールが自動的に設定されます	す。 インストール(I)	キャンセノ	V



24. アップグレードが完了すると、RAS 管理コンソール上の RDS ホストマシン(またはリモート接続先として定義され ている VDI マシン、リモート PC マシン)の状態が、「OK」に変更されます。

								2)	/-718
ホスト	状態	ログオン	ホストプ	テンプレ	テンプレ	直接アドレス	説明	ユーザー	ログ
RDSV001.ss	. = OK	有効	<defau< td=""><td></td><td></td><td>RDSV001.ssk3</td><td></td><td>無効</td><td>標準</td></defau<>			RDSV001.ssk3		無効	標準
エージェント情報	R				?	×			
				_					
9-71-:	RD57001.55K5.10Cal				ОК				
エージェント・	OK								
バージョン:	20.2 (build 25891) プロトコル	バージョン 8							
RDS 役割:	3389 ポートで有効化しました								
OSタイプ:	Windows Server 2022 Standa	ard Edition 10.0.	20348 (WOW	64) - Hv					
				_					

25. 対象の接続先マシン環境のアップデートが完了したのち、接続デバイスからのリモート接続が正しく処理されること を確認します。